

# コミュニケーション支援ボードの使い方

コミュニケーション支援ボードは知的障害のある方、自閉症など発達障害のある方、聴覚障害のある方のほか、外国人や幼児、高齢者の方などが言葉でうまく意思や状況を伝えられない場合に使用するボードです。

1

- ・ 辺りを見回して、ずっと何かをさがしている。
- ・ ウロウロして、同じ場所を行ったり来たりしている。
- ・ ブツブツ言いながら、何か困っている様子。



2

- ・ まずは、「ゆっくり」「やさしく」「ていねい」に声をかけてください。
- ・ 相手とコミュニケーションが取れば、そのままコミュニケーションを続けてください。(コミュニケーション支援ボードを使う必要はありません。)
- ・ こちらの言葉の意味が通じていない、相手が何を伝えたいのか分からない場合に、コミュニケーション支援ボードを使用してください。



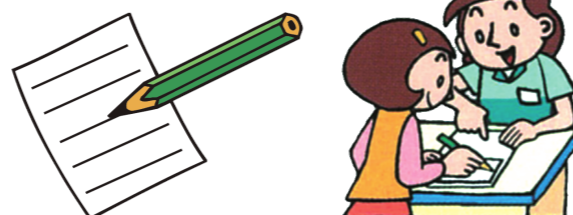
3

- ・ 「どうしましたか?」と声をかけながらコミュニケーション支援ボードを差し出してください。
- ・ 差し出したコミュニケーション支援ボードを相手に指さしてもらいます。(指さすまで時間がかかります。ゆっくり待ってください。)
- ・ 指ささない場合には、こちらが推測しながら指さして尋ねてみます。



4

- ・ 相手が文字を読み書きできる場合は、コミュニケーション支援ボードと併せて、メモ用紙等を活用しながら筆談を行ってください。
- ・ 次の行動を伝えてから、実際の行動に移ってください。



# どうしましたか? May I help you?

すもとしコミュニケーション支援ボード

共通

「ゆっくり」「やさしく」「ていねい」に声をかけてください

はい  
YES

いいえ  
NO

わかりません  
I don't understand

か  
書いてください  
Please write it

まいごになりました  
I am lost

ひとさが  
人を探しています  
I'm looking for a person

トイレ  
Restroom

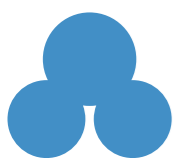
でんわ  
電話してください  
Please call

お  
落としものをした  
I lost something

なんじ  
何時ですか?  
What time?

た  
食べたい  
I'm hungry

の  
飲みたい  
I want to drink



お問い合わせ

すもとしけんこうふくしふ 福祉課障害福祉係

電話 0799-22-3332 ファックス 0799-22-1690 メール fukushi@city.sumoto.lg.jp